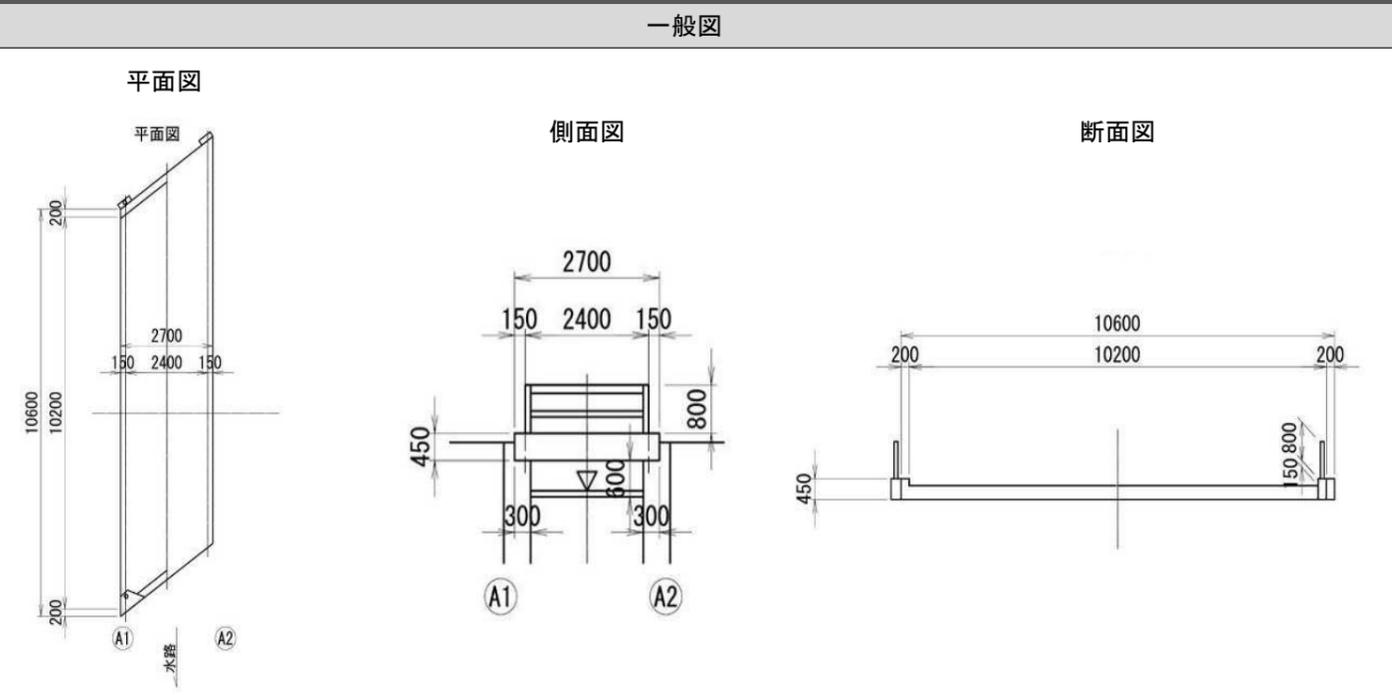


## V. 橋梁点検結果 (特記する橋梁)

### 【第 5020 橋の特記損傷】

通し番号	一連番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	全幅員 (m)	架設年
10	106	第 5020 橋	市道 B 6 号線	2.70	10.6	不明
所在地		上部工形式	下部工形式			
日野本町五丁目 25 番地 8 先		単純 RC 中実床版	躯体：逆 T 式橋台 (A1,A2) 基礎：不明 (A1,A2)			
点検日	点検方法	交差物	適用示方書	設計活荷重		
2022 年 12 月 22 日	地上 (胴長)	用水路 (日野用水下堰)	—	不明		

### 現況写真



### ■ III 判定となる損傷

**概要** 床版に橋軸方向と橋軸直角方向のひびわれがみられ、舗装(床版コンクリート上面)にもひびわれが見られることから貫通ひびわれが発生しており、耐荷力低下が懸念される。

### 該当写真



〔舗装：舗装の異常〕  
(コンクリート路面のひびわれ)

〔主桁：ひびわれ〕

〔主桁：剥離・鉄筋露出〕

### 考察

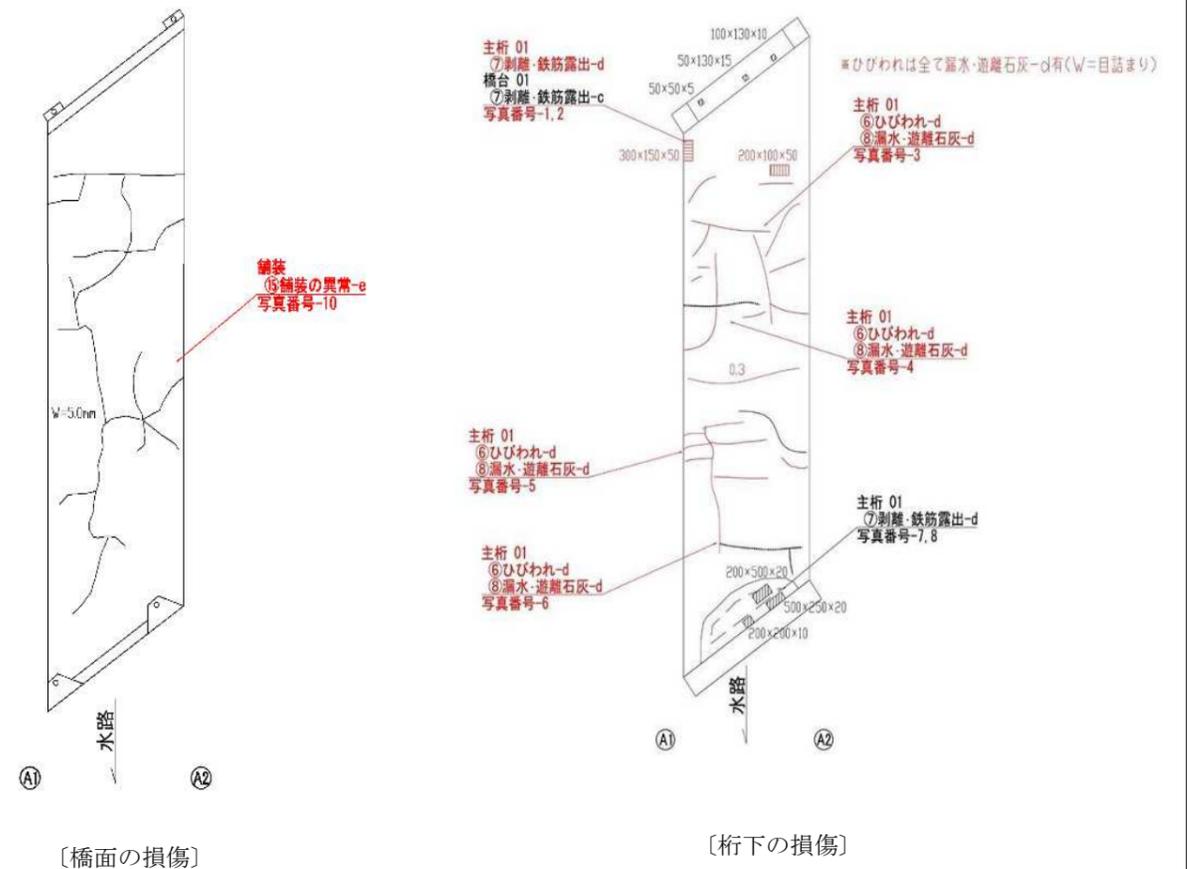
#### 【原因推定】

何らかの過剰活荷重により、コンクリートにたわみが発生し、主桁下面まで貫通するほどのひびわれが発生したと推察する。貫通していることから主桁内部の鉄筋腐食進行が懸念される。

#### 【今後の対応 (案)】

耐荷力低下に対する補強やひびわれの進行抑制として炭素繊維接着工が望ましい。なお対策すべきかの判断は、現地詳細調査実施のうえ耐荷力照査を行う。耐荷力低下が懸念された場合は炭素繊維接着工、耐荷力低下が懸念されない場合は、ひびわれ注入工による予防保全対策が望ましい。日野市の単費が可能な場合は、現地詳細調査のうえ床版取替により更新を図ることも考えられる。(会計検査を考慮すると、補修時の調査実施のうえ床版取替を選定することはコスト過大となる懸念がある。)

### 損傷図

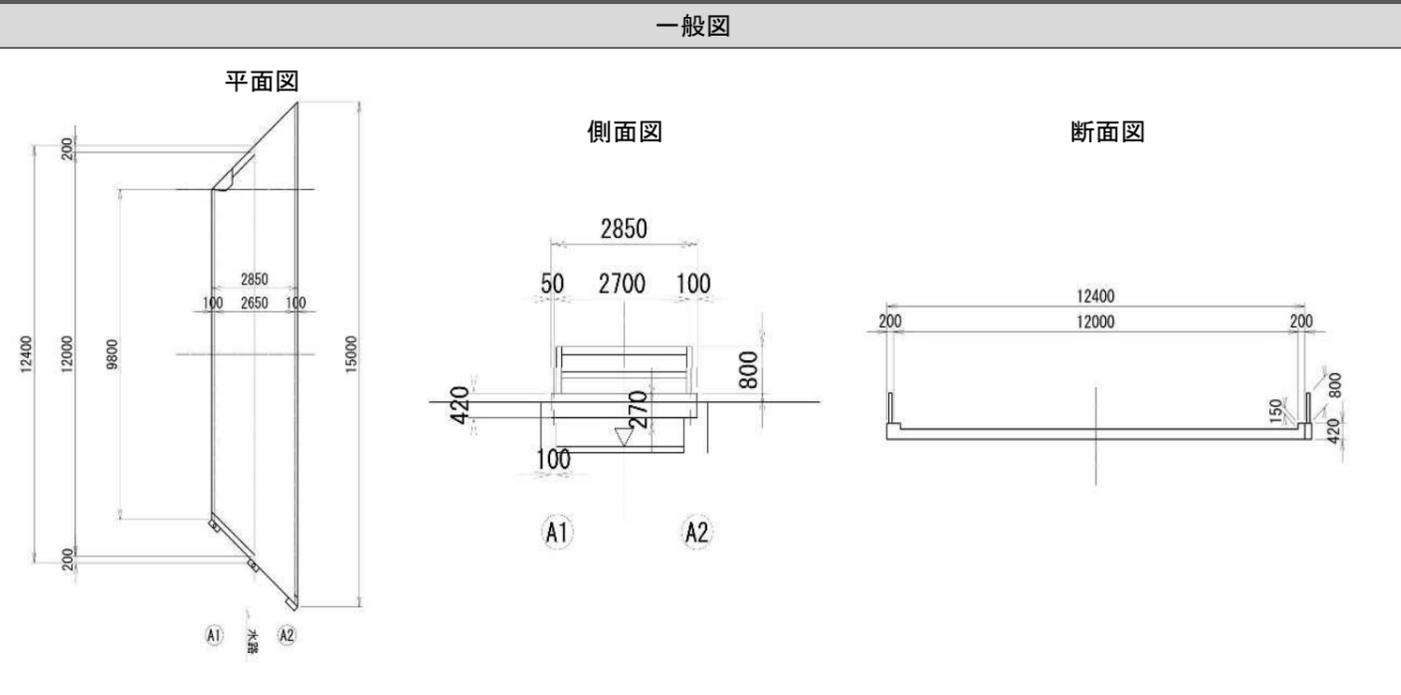


## V. 橋梁点検結果 (特記する橋梁)

### 【第9012橋の特記損傷】

通し番号	一連番号	橋梁名	路線名	橋長(m)	全幅員(m)	架設年
3	182	第9012橋	市道B3号線	2.85	12.4	不明
所在地		上部工形式		下部工形式		
日野本町五丁目30番6地先		単純RC中実床版		躯体：逆T式橋台(A1,A2) 基礎：不明(A1,A2)		
点検日	点検方法	交差物	適用示方書	設計活荷重		
2022年12月22日	地上(胴長)	用水路(日野用水下堰)	—	不明		

### 現況写真



### ■Ⅲ判定となる損傷

**概要** 床版に橋軸方向と橋軸直角方向のひびわれがみられ、舗装(床版コンクリート上面)にもひびわれが見られることから貫通ひびわれが発生しており、耐荷力低下が懸念される。

### 該当写真



【舗装：舗装の異常】  
(コンクリート路面のひびわれ)

【主桁：ひびわれ】

【主桁：ひびわれ】

### 考察

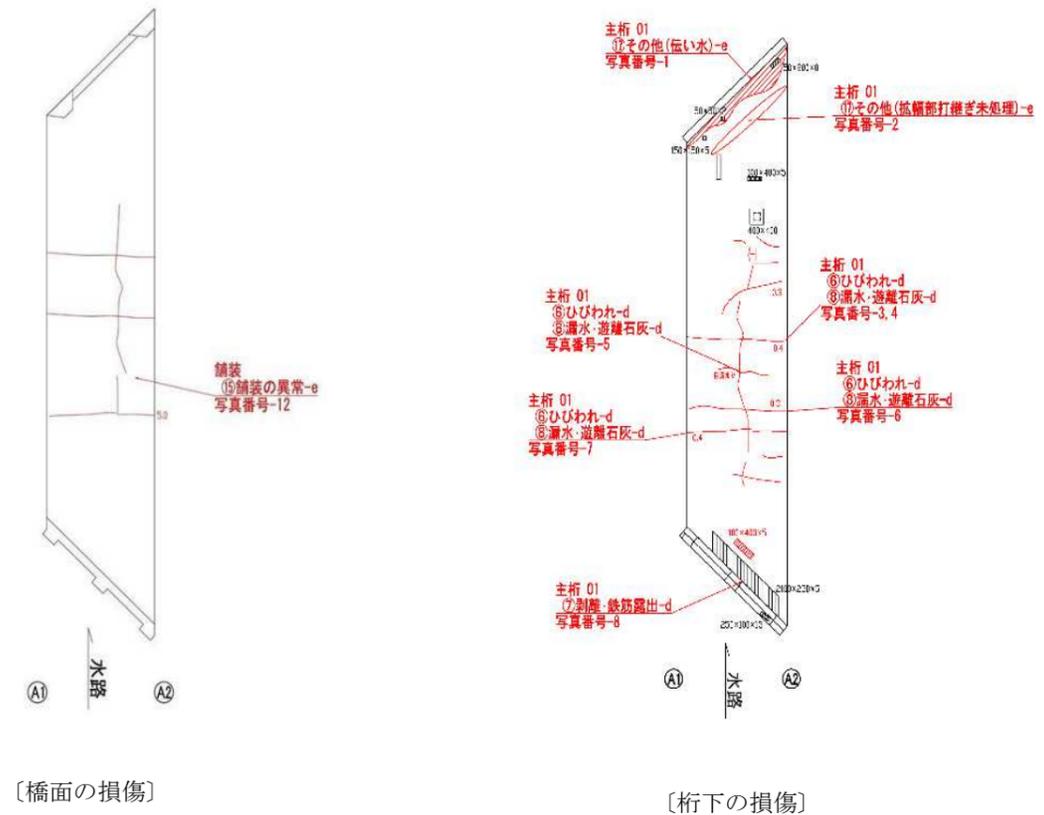
#### 【原因推定】

何らかの過剰活荷重により、コンクリートにたわみが発生し、主桁下面まで貫通するほどのひびわれが発生したと推察する。貫通していることから主桁内部の鉄筋腐食進行が懸念される。

#### 【今後の対応(案)】

耐荷力低下に対する補強やひびわれの進行抑制として炭素繊維接着工が望ましい。なお対策すべきかの判断は、現地詳細調査実施のうえ耐荷力照査を行う。耐荷力低下が懸念された場合は炭素繊維接着工、耐荷力低下が懸念されない場合は、ひびわれ注入工による予防保全対策が望ましい。日野市の単費が可能な場合は、現地詳細調査のうえ床版取替により更新を図ることも考えられる。(会計検査を考慮すると、補修時の調査実施のうえ床版取替を選定することはコスト過大となる懸念がある。)

### 損傷図



【橋面の損傷】

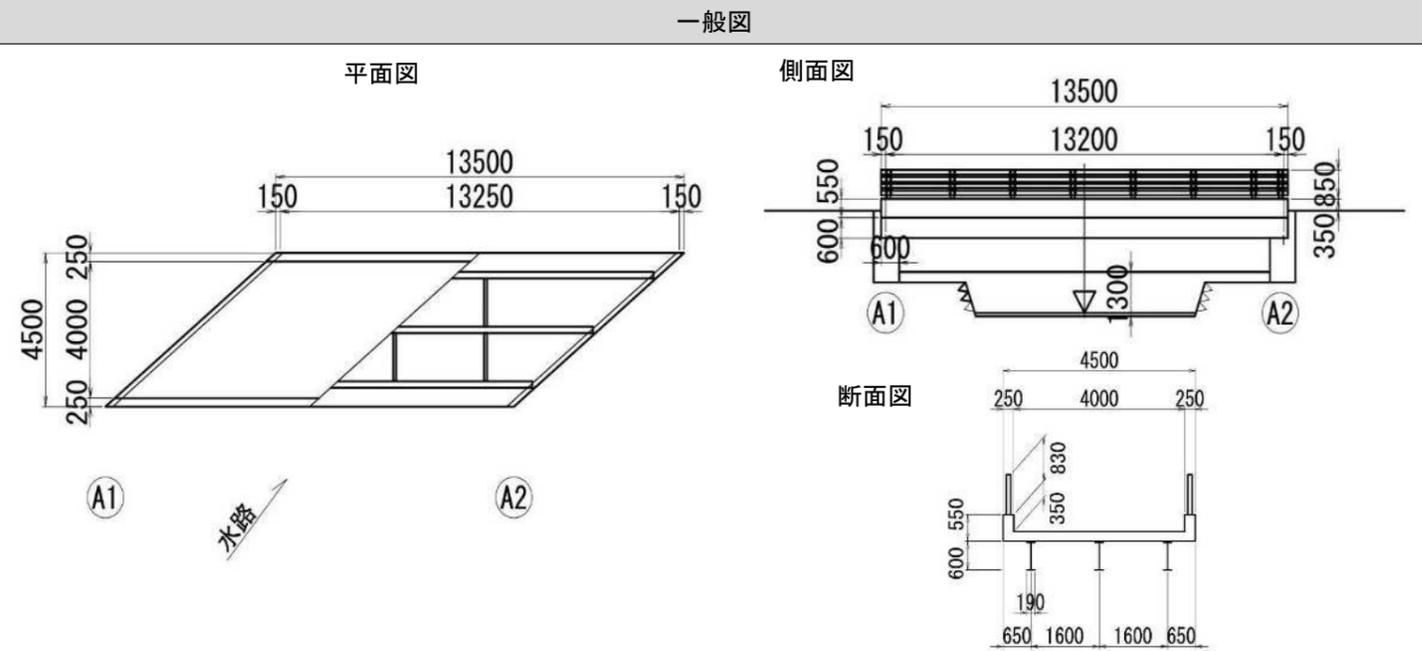
【桁下の損傷】

## V. 橋梁点検結果 (特記する橋梁)

### 【南平小橋の特記損傷】

通し番号	一連番号	橋梁名	路線名	橋長(m)	全幅員(m)	架設年
25	70	南平小橋	市道M11号線	13.5	4.5	不明
所在地		上部工形式	下部工形式			
南平四丁目17番1地先		単純H型鋼H型鋼桁	躯体：逆T式橋台(A1,A2) 基礎：不明(A1,A2)			
点検日	点検方法	交差物	適用示方書	設計活荷重		
2023年1月12日	地上・梯子	用水路(南平用水)	—	不明		

### 現況写真



### ■Ⅲ判定となる損傷

概要	本橋は斜角があり、鋭角部分の床版に橋軸方向と橋軸直角方向のひびわれがみられ、舗装ひびわれから遊離石灰のような析出物も確認され、床版の土砂化も懸念される。
----	--

### 該当写真



〔舗装：舗装の異常(ひびわれ)〕  
〔遊離石灰の浸み出しがみられる〕

〔床版：床版ひびわれ〕  
〔2方向にひびわれがみられる〕

〔床版：漏水・遊離石灰〕  
〔遊離石灰を伴うひびわれ〕

### 考察

#### 【原因推定】

床版の土砂化が疑われる。床版上に入り込んだ水が繰り返し輪荷重により、コンクリートが骨材とモルタルに分離し土砂のような状態になっていると推察される。

#### 【今後の対応(案)】

土砂化が生じているか確認するため、舗装はつり調査や床版コンクリートのコア抜きによる詳細調査を実施することが望ましい。土砂化が確認された場合は、床版上面の断面修復工を行い橋面防水工と舗装打換工を実施することが望ましい。土砂化が確認されない場合は、予防保全の観点から橋面防水工を施すことが望ましい。

### 損傷図

